六月一日 夕刊

日刊但シ日曜祭日翌日休刊 一ケ月廿五錢 郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四十錢 場所指定 二十錢増
發行兼編輯印刷人 中谷政吉
發行所 福島縣平市大町二三 新いわき新聞社

常識講座

リセプションは歡迎會とか招待會または宴會のことと或は新學說の認容と云つた場合を指してそう云ふ、リセプションルームなら接見室、應接室と云つた部屋とか間を指して云ふ

縣經濟界に及ぼす 霜害の影響甚大

春繭減收額四百二十三萬圓 小製糸家の經營區に拍車

縣下の養蠶業に慘害を與へた去月中旬の霜害は石城地方としては川前、三坂、澤渡方部の一小部分に過ぎないが伊達相馬、安達、石川、田村、棚倉、矢吹、本宮、二本松その他の慘狀は本縣の全桑園約三萬町歩に對する六割一萬七千百餘町歩を荒され春繭の減收見込み額九十四萬一千餘貫との價格減收四百二十三萬五千餘圓(貫當四圓五十錢に見て)と稱する莫大な數字に上り當業直接の損害は云ふまでもなく縣經濟界に及ぼす影響も甚大なもので縣農會では被害關係郡農會及び養蠶同業組合と協力政府に向つて救濟方を陳情し縣當局にありても農林省に同樣の打合せ中であるが右による製糸業者の原料不足が購入爭ひを必然せしめる思惑的中間商人の出現を想像されるので業經營の統制にも心されるる模樣であるが減收による其の動向は免かれざるもの多く從つて小製糸家の從來の經營苦に一段と拍車をかけられる譯で當業界に甚大なる衝動を與へてゐる

霜害の救濟工事に 村道改修の陳情

永戸村の上下永井間に殘る 二キロの幅員を擴げて

石城郡永戸村の下永井から上永井に通ずる村道は下永井以東と上永井以西に匡救工事によつて改修されトラックの交通を完全にされたるも前記上下永井兩部落間の約四キロが舊態のまゝなる九尺の巾員で路面も惡くこの改修を多年望まれてゐたところ上永井から約一キロを平營林署が併用道路として改修され下永井方部の一キロは通常補助工事を目下申請中(工費約五千圓)であつて殘るところ僅かに二キロとなつたのでこれを幅員四米に擴げ路面の修理を行ふに霜害のため春蠶飼育を阻止されたる救濟工事として施行したい希望から藥谷消防組頭等が奔走中であつて近く縣に陳情の筈であるが同區間の改修費は比較的輕く三、四千圓を要するであらうと

磐女籠球猛練習

磐城高女の籠球部では來る四五の兩日東京市に開かれる關東女子中等校大會へ出場の筈で猛練習を行つてゐる

地震の損害 五百余圓

平市水道部で去月二十三日の強震に於て平市水道の配水管が鐵管の繼ぎ目障害を各所に起し數日を經てから埋設地上に發見されたるもの七十餘個所を算し水道部は時ならぬ多忙を演じてゐるが同修理は國道地下の紺屋町及び五丁目の二個所を除き殘すところ六個所の障害に漕ぎつけ茲一兩日中に修理完了の筈であるが右復舊費は二百五、六十圓に達するらしくこれと同時に土木關係の道路被害もあるので兩者を合せ今回の地震損害少なくも五百圓を越えるであらうと

喧嘩好きの漁夫 他の爭ひに及傷

小名濱町カフエーの慘劇

小名濱町の沖見町民助四男漁夫傷害前科一犯佐川忠男(三〇)は去月二十六日午前〇時半頃同僚の漁夫上野代大藏と共に町內字横町二九カフエー小野瀨事小野瀨仲夫方に飲みに行きコップ酒をひつかけたが上野が斯んなまづい酒が飲めるかとコップを庭に叩きつけた際その飛沫が先客の同町寵屋の倅草野正外三名の席に飛んだことから口論となり佐川は其の喧嘩を買つて屋外に出ろと隱し持つてゐた匕首を拔いて閃めかすので草野も男の手前負けては居れず同店の料理場に飛び込み出双庖丁を持ち出す騷ぎに草野の同僚石城郡鹿島村御代生れ當時小名濱町居住佐原三郎(三二)が仲裁に入りたるを興奮せる佐川は敵と見て手にせる匕首で三郎の下腹部を突き刺し瀕死の重傷を負はせて逃走したが平署員に捕はれ目下關係者の取調べ中である

戰地の便 死線突破異狀なし

磐中出身 小林久吾

拜啓、御祝詞有難く拜見致しました、其の後皆々樣には御變りなく御暮しのことゝ遙察申上げます、小生出征以來御無音に打過ぎ誠に申譯ありません、何卒幾重にも御許し下さい、上陸以來各地に轉戰いたしましたが〇〇から南京、抗州までの間幾十度か敵彈下を潜り死線を突破したること幾度かこの間何等我が身邊に異狀なきは偏へに皆々樣の厚き御庇護の賜と深く感謝いたして居ります、南京から抗州に至るまでは丁度二年越の進軍にて此の地へ着せしは今年の一月十日でした、それから今までは警備の任に當り別條これありません御安神下さい、去る日は永久架橋に奮勵いたし三四日前はまた〳〵敵前にて陣地構築にと毎日作業に餘暇ありません、此の地は丁度內地の三月(二月中旬)下旬頃の氣候です、歸還の日も遼からずとは思つて居りますが軍務のことですから判きりいたしません、先づは平素の御無音を御詫び申上げ御慰問狀の御禮かた〴〵皆々樣の御健康を御祈り申上げます、 敬具

皇軍の暖き心を 支那人の一名にでも

磐中出身 谷口孝雄

留守中色々と御世話樣に相成り誠に有難く存じます、先月來上海、南京の支那人街に參り慈善病院を開く樣になりました、衣食を定かならずその上病をもつ難民の姿は見るも哀れです、宣撫班、大同政府などと連絡を取りつゝ本院の他に分院を二ケ所に出だし其の他市內巡回治療などして皇軍の暖き心を支那民衆に一人にても多く傳へる樣に各自努めて居ります、上海に於ける此の頃は全く平和にて內地勤務と殆んど變らず小生また頗る元氣で居ります、

平市主催の 体操大會

明二日磐中で

平市內の各校では市主催の体操大會を開催されるので數日來熱心なる練習を續けてゐるが愈よ陰暦端午の節句に當る明二日午前八時三十分から磐城中學校々庭に於て曾て試みられなかつた第一回の同大會が催されることになつたが磐中、磐女、商業を初め各小學校その他公私立校を合せる約八千名の体操の技を揃へられるものは相當の見ものとしてまたれてゐる

小濱漁港修築人夫不足で大惱み

石城郡植田町小濱の漁港修築繼續工事は目下施行中であるが人夫不足のため南防波堤が漸く出來たばかりで捗々しからず躍起となつてゐると

愛馬デーに 馬の武運祈願

軍用馬鍛錬會で

全國一齊に行はれる今一日の「愛馬の日」に於て平市外二ケ村の軍用候補馬鍛錬會では午後市內鎭座の縣社子鍬倉神社に今次事變に活躍してゐる軍馬の武運を祈願し同七時から平窪信用組合事務所で三森郡產馬組合技手の馬匹の飼育管理に就ての講演會を催す

不良坑夫檢擧

石城郡內郷村の高坂字舘野居住坑夫箱崎一郎(三三)は窃盜前科一犯を有する無錢飲食常習の不良で知られてゐるが昨三十一日夜同村綴の飲食店で無錢飲食をなし檢擧取調べ中

苗代と二毛作と 麥類の品評會

石城郡夏井村に於ける二毛作(大麥、菜種、紫雲英)品評會の審査は今一日吉成郡駐在農林技手及び同村技術員その他によりて行はれた

× × ×

石城郡赤井村と小川村二ケ村聯合二毛作品評會は今一日齊山郡農技師出張審査をなす

× × ×

石城郡草野村の大麥、菜種、紫雲英等二毛作品評會の審査は明二日吉成郡駐在農林技手により行はれた

× × ×

石城郡豊間村及び渡邊村の苗代品評會は何れも吉成農林技手出張審査をなすと

× × ×

石城郡上遠野村の苗代品評會に於ける審査は來る三日、四日の兩日郡駐在吉成技手その他によつて行ふと

× × ×

石城郡田人村組合荷路夫、貝泊、石住の田畑耕作麥類の品評會は柴田郡農技手出張審査を行はれる筈

出前持の家出

平市才槌小路飲食店富士食堂の出前持今野勇(一九)は去る廿八日午前十時無斷家出したので平署に搜索方を願出た

性來の盜癖者

石城郡內郷村の宮字竹の內加藤清一(一九)は性來の盜癖で其の筋に世話を燒かせてゐるが去る二十八日夜十一時頃同村竹の內雜貨商吉村實方に忍び店頭のバット十三個、現金四十五錢、劇場の入場券など手當り次第の小窃盜を働き平署で檢擧取調べの上今一日送局された

夫の不在に忍び 住家侵入で送局

石城郡上小川村の上小川渡邊高治(二四)は去る五月十六日夜九時半頃自村の荷馬車業阿部初と共に隣地平窪某宅の婚禮に招かれての歸途阿部が祝言の簞笥をつけた荷馬車の廻り道であるのを見て取り近か道で戾り夫の不在する前記阿部の妻みん(三三)が子供五人と枕を並べて臥床せる許に忍びみんに手を出したが子供等と共に騷がれて逃走したこと平署に探知檢擧取調べの上住家侵入で今一日送局された

御誂ひも既製品も
㊂ 髙島屋洋服店
平二 電三八六

謹告

妻の不幸に遇ひ永らく休業狀態を續け御迷惑相掛け恐縮罷在候處本月五日より平常通り診療に從事一層精進可仕候間何卒倍舊御引立の程奉懇願候 敬具

平市田町
中野齒科醫院
中野悳次

産業方面

自家用醤油の造り方（下）

農林省副業課
内海技師の述

この時第二回の手入れをする、この場合は短縁に平行して數條の溝を作る、品温は三十度内外に低下する、二番手入れの後十數時間で菌糸上に芽胞子が生育し淡黄色となるこれが「止り」である、止り後一晝夜（冬は二晝夜位）で芽胞子の發育がます〳〵旺盛となり淡綠黄色となるから麹室より取り出す、これが出麹で室入れから第四日目に當る、

〃の仕込みであるが醤油麹に食塩水を加へる操作を云ふもので其の標準は大豆、小麥各十五石、食鹽十三石五斗、水二十七石（優良〃の例）で〃は醸造倉に入れて熟成させる、熟成中に攪拌をするが其の回數は仕込み當初は日に數回、次へで二回位とし固形物が液面に浮き上ることが遲くなつて來たなら日に一回または數日に一回とする、〃は仕込み後一ヶ年、即ち夏の一と土用を越すと醱酵が完了するが大体一年半から二年位で搾汁器にかけて搾汁すればよろしい、この汁は俗に「垂れ」と云はれ殺菌、香味の調製、色澤の良化などの爲め火入れをやる、一般に六十度から八十度位の温度に三十分から五十分位さらすのである、この操作のため湯煎式二重釜が用ひられる、火入れ後二晝夜位「おり引桶」に入れて靜置しおり引をする、桶の下部には數段に呑口をつけて置いて下部から逐次清澄液を取り出し甘味料として味淋、砂糖、飴、甘草、その他を加へれば立派な醤油が出來上る（終り）

慢自の品良優も豚も牛
平市田町
屋三二三
御の肉は用命

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

デーリーサービス

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	二〇	チキンライス	二五
火	ポークチャップ	二五	カツ丼 親子丼	三〇 三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	二〇
木	メンチボール	二五	オムライス	三〇
金	コロツケ 蝦フライ	二〇 二五	ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	一五
日	ランチA 〃 〃 CB	四〇 六〇 八〇	以上の一割引にて差上ます	

特にマルトモのランチは…
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります
御來店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
平市停車場通
マルトモ食堂
電話一二三

病室増築、手術室完備
産科 婦人科
醫學博士 五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町 電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

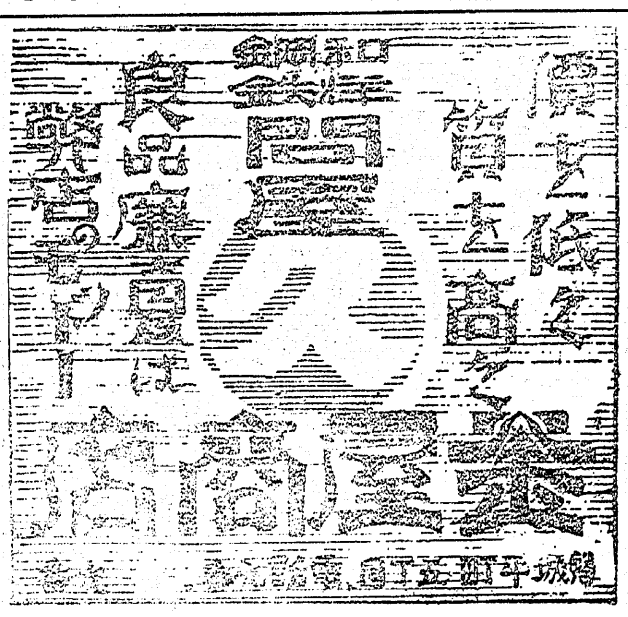
專門
皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番
江尻醫院

債券 公債 両替 金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

社員招聘
一、外務員 若干名
（イ）年令二十五歳以上五十歳以下ノ男子ニシテ身体壯健、身元確實、努力ノ人、
（ロ）希望者ハ履歴書待參來社ノコト、
（ハ）給料手當其ノ他面談ノ上、
右業務擴張ノ爲メ優遇招聘ス
營業課目 公債 債券 現物 賣買 金融
平市鍛冶町十八番地
日本商事株式會社平支部
電話七三六番

夏の帽子
帽供子と字文一麥
パラソル
傘用兼雨晴と張重二
平 四〇 電一四〇
ヤルツに

國民精神總動員
日本國民必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
1部10セン
お取次致して居ります
平二 西村屋藥局 電三

便利で經濟な日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
平市田町十八（西村屋横町）
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科・一般外科・皮膚泌尿器科」の診療に從事せしむ
平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科 院長 鈴木定藏
部長 佐藤幾要司
内臓外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 鈴木定藏 古川元雄
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）